

🌟 日直システムの説明原稿（話す用）

次に、日直のシステムについて説明します。

日直は、一日のリーダーです。

つまり、その日一日、クラスの流れを支える大切な役割です。

日直の仕事は、朝の会や帰りの会の進行、号令、連絡事項の確認など、一日のはじまりと終わりを整えることです。

でも、それだけではありません。

もし、当番の人が休んでしまったときには、

日直が率先してサポートするようにしましょう。

たとえば、黒板係が休んでいたら、自分から黒板をきれいにする。

給食係が休んでいたら、配膳の手伝いをする。

そういう小さな行動が、クラス全体の流れを守ることにつながります。

誰かが困っていたら、すぐに動ける人がリーダーです。

日直には、そんな「先に気づいて動く力」を身につけてほしいと思います。

日直は、**日替わりで全員に回していきます**。

つまり、全員が順番にリーダーになるということです。

その日だけは、「今日のクラスを自分が回すんだ」という気持ちで過ごしてみてください。

もちろん、失敗しても大丈夫です。

経験を重ねることで、少しずつ「人の前に立つ力」がついていきます。

日直は、ただの当番ではありません。

クラス全員の「お手本」であり、「支える人」です。

みんなが気持ちよく一日を過ごせるように――
その中心に立つのが、**日直**です。

自分の番が来たときは、誇りをもって、クラスのリーダーとして一日を動かしてみま
しょう。

ちなみに、当番決めのときに「休んだ人の代役」もあらかじめ決めておく方法もあり
ます。